

曹洞宗（そうとうしゅう）

鏡徳寺報 第6号 (H30.6.30発行)

住 所 茨城県日立市弁天町3-3-33

電 話 (0294) 21-2049

FAX (0294) 21-2092



本堂前の施食棚

大施食会(だいせじきえ)

お申し込み受付開始



今年も例年通り、八月九日に大施食会が厳修されます。鏡徳寺ではこの法要にあわせ、事前にお申し込みされた方には、例年通り特別にお塔婆を立ててご供養いたします。

檀信徒の皆さまには、第6号寺報（今号）と共に、申込用紙をお届けています。あらかじめご記入の上、お申し込みください。

尚、遠方の方は現金書留でも受け付けています。

お申し込みの期間は **七月一日から七月末** まで。

施食法要は、餓鬼道に堕ちて苦しむ諸霊と、多くの僧俗に食べ物を施す善行を積むことによって、その功德を故人に回向し冥福を祈る法要です。お塔婆の受け取り期間中の八月九日～十五日は、本堂前に施食棚を設置しています。必ず、お参りをしてからお帰りください。

永代供養墓 竣工

第4号寺報でご案内しておりました永代供養墓が六月に完成いたしました。中央に観音さまを奉安した個別埋葬型の供養墓です。詳細は、お寺までお問い合わせください。



全 景



緑に囲まれた供養墓です

位牌堂のお参りについて

本堂後方の位牌堂ですが、今までは希望者のみ随意お参りいただいておりましたが、より多くの方にお参りをいただきたいことと、防犯上の都合を鑑み、左記の期間中に限り開放してお参りできるようにいたします。

お位牌は平成七年の本堂再建の折に、寄付者を中心に作られました。お位牌を納めているかどうか不明な方は、施食会申し込み期間中（七月いっぱい）、玄関に名簿を置いておきますので、各自ご確認ください。

- 一、 修正会期間中（お正月三が日）
- 二、 春秋彼岸お中日の午后
- 三、 八月十四日

イベント案内

☆ 鏡徳寺落語会

早いもので、年に一度の鏡徳寺落語会も今年で三回目を迎えます。本年も、万邦和楽（ぼんぼうわらく）、仏さまの願いどおり明るく笑顔のひとつ時を過ごしましょう。

入場料は無料。観覧希望の方は、お電話でお申し込みください。受付は九月一日から（定員になり次第締め切り）

日時：十月十四日（日）

十四時から 二時間程度

会場：鏡徳寺 本堂

定員：150名（先着順）

出演者：古今亭志ん橋 他

入場料：無料

☆ 秋のさわやか坐禅会

昨年盛況だった坐禅会ですが、「また開催して欲しい」とのご希望の声が多いので、今年もご案内いたします。

坐禅は実践することが大事です。足が組めなくても、老若男女問わず坐禅はできます。難しく考えず、「まずは実践」のお気持ちで



ご参加ください。

ご希望の方はお電話でお申し込みください。

受付は、十月一日から（定員になり次第締め切り）

日時：十一月二十三日（勤労感謝の日）
十四時から

会場：鏡徳寺 客殿

定員：三〇名（先着順）

費用：百円〜任意

（百円は資料費用。当日）

その他：足の組みやすい服装で。

タイトスカートやかたいジーンズは向きません。



鏡徳寺一問一答 おしえてお寺さん！

Q. 神社やお寺でいただいた古いお札やお守りは、どうしたらいいですか？

A. お寺にお持ちくだされば、お焚き上げをいたします。

お願いごとを祈念して、はたまた神社仏閣の参拝記念でとご自身で求めたり、或いは近しい人から頂戴したりとするうちに、知らず知らず手元に増えてしまつて、とご相談いただくことがあります。お札やお守りは、神さま仏さまとご縁の証ですから、粗末にしないようにしたいものです。もし、満願成就されたりお返しされたい時は、ご縁をいただいた場所か菩提寺にお持ちいただくのが一般的です。

鏡徳寺でもお預かりしています。お焚き上げ料（お賽銭程度）を添えてお持ちください。

